

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
藤井 拓次郎 (株式会社MOGMOG)	1人	島根県江津市後地町712-1	法人化支援	専門家派遣回数 2回

相談内容・現状課題

■相談内容

相談者は水稻を中心に野菜の生産を行っており、ICTを活用した新技術に取り組むなど、地域農業をリードする経営体である。米価の大幅な上昇が望めない中、資材は高騰しており、経営体質の強化が急務であることから、次の相談があった。

- ①園芸品目(イチゴ)の導入による経営多角化と雇用確保に伴う経営の法人化
- ②園芸導入に係る施設整備(補助事業の活用)

■現状課題等

- ①法人設立に向け、現経営から新設法人へ移行する資産移譲や財務会計などの具体的手続きの明確化
- ②雇用に係る社会保険などの理解を深めた上での具体的手続きの実施が必要
- ③園芸作物の事業展開を軌道に乗せるため、技術面の支援も重要



相談所の支援体勢・伴走支援チームからの改善提案(問題解決方法)

■支援内容

相談者は従前から法人化の志向があり、江津市主催の勉強会等を通じて基礎的な知識は習得してる。このため、税理士、社会保険労務士を中心とした伴走支援チームを編成し、法人化に向けた具体的な手続き、法人化後に必要な知識の取得に向け支援を行った。なお、補助事業による園芸導入に係る施設整備への支援は普及部および江津市が受け持つこととした。

【税理士】

○法人化に係る具体的な諸手続、個人事業主と法人の税制の違いについて説明し、資産と債務の承継について指導した。
○リース方式のハウス導入をする場合の会計処理について説明した。

【社会保険労務士】

○雇用確保を図るために、社会保険制度、労働条件の定め方等について指導・助言を行った。
○個人事業主と法人での経費に算入できる範囲の違いについて説明した。



支援の成果・その後の状況

■支援の成果・その後の状況

○状況に応じた専門家の派遣により、法人化に係る不安の払拭と必要な知識の取得が図られ、平成31年1月15日法人設立。今後は、いちごを中心とした園芸品目による経営多角化を図るため、ハウス整備を行う予定としており、補助事業の活用等を支援していく。
○法人化による雇用体制の整備により、1名の新規雇用に結びついた。
○経営多角化に必要な園芸部門の技術面の支援は普及組織が受け持ち、継続支援を実施中。



■コーディネーター所感

○相談者は従前より、法人化を志向していたが、税理士、社会保険労務士が専門的なアドバイスを行ったことで、法人化への不安が払拭され、法人設立をスムーズに進めることができた。
○当面は早期経営安定に向け、フォローアップを継続していく。特に、水稻・園芸作物の複合経営が軌道に乗った後、適正な労働力配分など、生産性向上とコスト削減の取組に対する支援が重要と考えている。